



Clean

Ag⁺

クリーン エージー

お部屋も、身の回りも
いつも清潔に!
銀イオンの力で、抗菌・消臭



Clean Ag⁺ って？

銀イオン安定化水【Ag⁺】

- ナノ化ではなくイオン化・完全溶解・安定化に成功 ⇒ **業界初！**
- 除菌・抗菌に絶対の自信 ⇒ 効果は**塩素の10倍**
- 消臭・防臭にも威力を発揮 ⇒ **嫌な臭いを元から断つ！**
- カビ・ウイルス・**花粉対策**にも効果的！！
- 安心の安全性・効果持続性が抜群
- 無添加・無香料・無着色・ノンアルコール
- 銀イオンAg⁺が対象物に吸着・結合・分解・固着 ⇒ **効果が長時間持続**



Clean Ag⁺の特長

ナノ化ではなくイオン化・完全溶解化・安定化

- ✦ 悪臭や細菌の構造を変えて分解させ、臭いなどの分子を**根本から無くす**
- ✦ 効果・持続性が抜群。たった**1回の使用**で長期効果
- ✦ イオン化により、**少量**でOK！
- ✦ 無臭！ ⇒ 効果に自信があるので**香りで誤魔化さない**
- ✦ 安心・安全 ⇒ 銀は抗菌剤だけでなく食品添加物として使われることが許可されており安全。良く知られている仁丹の表面の銀色は、銀箔が使われている。

イオン化のメリット

金属イオン【銀 (Ag^+)】

➤ 銀イオン化のメリット

- 金属の完全水溶液なので、少量でも面で作用し、高い効果をもたらす！
- イオン化によりプラスに電気を帯びることで、悪臭などのマイナス電子を分解するだけでなく、迅速に劣化させる**即効性**がある。

➤ 銀イオン化していないものとの違い

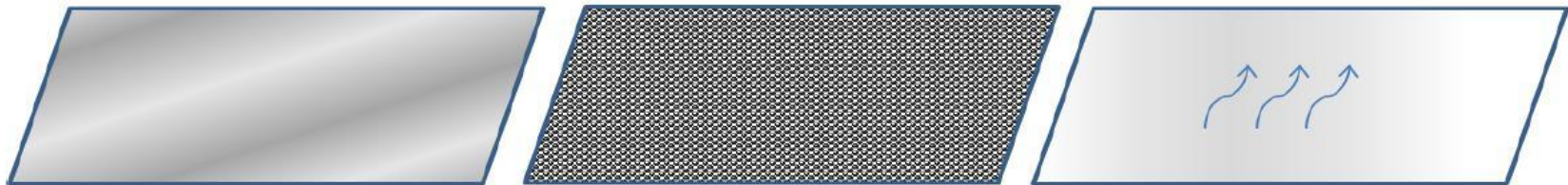
- ナノ微粒子化の技術による金属系抗菌・消臭剤は**アレルギーを誘発**し、中・長期的な使用は危険性が高まる⇒グルタルアルアルデヒド(発ガン性)
- 面ではなく、**点での作用**なので、非効率

➤ 安全性

- 一般的に、銀は抗菌剤だけでなく食品添加物として使われることが許可されており安全 ⇒ **日常的に使用**

イオン化のメリット【図解】

イオン化・完全溶解・安定化



銀イオン水 【全く問題なし】

イオン化・完全溶解なので少量でも面で作用

効率的に
抗菌処理が可能

イオン化によりプラス帯電。電位差によって分解劣化させる即効性がUP!

微粒子金属 【安全性に懸念】

金属微粒子を面状に塗布することはバインダーとなる樹脂が必要となり物理的に不可能

微粒子の場合、面では無く点での作用となり非効率

安全性に懸念あり

塩素系消毒剤等 【安全性に懸念】

塩素系・アミン系は、有期系のため揮発してしまい、長期間の作用は期待できない

消毒剤の濃度にもよるが、安全面で疑問が残る

他社製品との比較

独自製法によるイオン化！

銀イオン安定化水【Ag⁺】 ⇔ 他社 Ag⁺【商標】製品

ナノ化ではなくイオン化・完全溶解化・安定化に業界で初めて成功

Ag⁺ という制汗剤はイオンという意味ではなくメーカーの商標

独自の製法によるイオン化！

銀をセラミックやゼオライトなどに熱を加え担持した微粒子状のものが一般的

溶解・安定化された銀イオンは人にも自然界に優しく安全性の極めて高い銀イオンが完成

水中にて電気分解によるイオン化も微粒子（ナノ銀）なので高濃度銀イオンは作成不可能

菌やウイルス・臭いの元も分解。完全イオン化であるので、銀イオンのプラス電荷がマイナス電荷が接触することで菌やウイルスを分解

酸（希硫酸）で溶かした銀イオンは金属に戻ろうとする力が強く希硫酸などが残るため安全性に問題あり

様々な可能性

あらゆる場所で使用可能！

- ✦ 医療機関・公共の場所・店舗 ⇒ 主に**感染対策**(除菌・抗菌・防臭)
- ✦ 手術室 ⇒ 室内を**安全・安心状態**に保つ
- ✦ 食品工場 ⇒ **清拭**による除菌・抗菌対策
- ✦ 製造ライン機器類 ⇒ **除菌・抗菌**持続性
- ✦ 器具類部品 ⇒ **浸け置き**除菌・抗菌性能
- ✦ 繊維類・衣類 ⇒ 洗濯での繊維の**抗菌化・花粉対策**
- ✦ 室内 ⇒ 床面:清拭による**除菌** 壁面:施工処理で**防臭**
- ✦ 水耕栽培 ⇒ **水質の安定・植物育成**の促進

こんな場所はこれ使って！

ラインナップ毎の使用用途

- ・ 医療機関・介護施設
- ・ 食品関係・各種店舗
- ・ 美容室・エステ関係

ハンドフォーム
【Hand Form】

- ・ 病室
- ・ 車内
- ・ リビング・トイレ・玄関・クローゼット

ジェル
【Gel】

- ・ あらゆる室内【公共施設・医療機関・自宅】
- ・ 衣類・靴・その他気になる所
- ・ 室内用 加湿器【1Lにつき10cc】

ミスト
【Mist】

試験成績証明書 1

第三者機関による抗菌力試験

 Japan Food Research Laboratories

第 14066075001-02 号 page 1/11
2014 年(平成 26 年)08 月 12 日

試験報告書

依頼者 有限会社 マ コー

検体 銀イオン 安定化水

表題 抗菌力試験

2014 年(平成 26 年)06 月 30 日当センターに提出された上記検体について試験した結果をご報告いたします。

本報告書を他に掲載するときは当センターの掲載規約を守ってください。

一般財団法人
日本食品分析センター
東京都渋谷区元住 1-15-15 5 階

日本食品分析センター

 Japan Food Research Laboratories

第 14066075001-02 号 page 2/11

抗菌力試験

- 依頼者 有限会社 マ コー
- 検体 銀イオン 安定化水
- 試験目的 検体の微生物に対する抗菌力を試験する。
- 試験概要 検体到大腸菌、大腸菌(血清型 O157:H7、ペロ毒素 I 及び II 型産生株)、モラクセラ、緑膿菌、黄色ブドウ球菌、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)又はクロコウジカビの菌液を接種後(以下「試験液」という。)、室温で保存し、経時的に試験液中の生菌数を測定した。
なお、あらかじめ予備試験を行い、生菌数の測定方法について検討した。
- 試験結果 結果を表-1及び2に示した。また、培養後の大腸菌及びクロコウジカビの生菌数測定平板を写真-1~14に示した。
なお、試験液をSCDLP培地で10倍に希釈することにより、検体の影響を受けずに生菌数の測定ができることを予備試験により確認した。

一般財団法人
日本食品分析センター

【試験概要】 検体到大腸菌・大腸菌(血清型O157:H7・ペロ毒素 I 及び II 型産生株)・モラクセラ・緑膿菌・黄色ブドウ球菌・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)・クロコウジカビ菌の菌液を接種後室温状態で保存し、経時的に試験液中の生菌数を測定した結果である。

試験成績証明書 2

各菌種による【抗菌力】試験結果

菌不活性化「抗菌力」試験結果

| 試験菌 | 対象 | 生菌数 (/ml) | | | |
|-------------------|----|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| | | 開始時 | 30分後 | 2時間後 | 24時間後 |
| 大腸菌 次ページ図解 | 検体 | 5.5×10^5 | <10 | <10 | <10 |
| | 対照 | 5.5×10^5 | 4.4×10^5 | 5.6×10^5 | 3.0×10^5 |
| 大腸菌 (O-157,H7) | 検体 | 5.2×10^5 | <10 | 10 | <10 |
| | 対照 | 5.2×10^5 | 5.6×10^5 | 5.0×10^5 | 5.6×10^5 |
| モラクセラ菌 | 検体 | 5.1×10^5 | <10 | <10 | <10 |
| | 対照 | 5.1×10^5 | 6.1×10^5 | 6.3×10^5 | 6.6×10^5 |
| 緑膿菌 | 検体 | 5.6×10^5 | <10 | <10 | <10 |
| | 対照 | 5.6×10^5 | 4.9×10^5 | 2.8×10^5 | 1.3×10^5 |
| 黄色ブドウ球菌 | 検体 | 2.3×10^5 | <10 | <10 | <10 |
| | 対照 | 2.3×10^5 | 2.9×10^5 | 3.0×10^5 | 1.7×10^5 |
| MRSA「院内感染」 | 検体 | 6.3×10^5 | <10 | <10 | <10 |
| | 対照 | 6.3×10^5 | 5.6×10^5 | 7.4×10^5 | 2.3×10^5 |

分析試験 日本食品分析センター (第14066075001-02 号)
<10:検出せず

クロコウジカビ不活性化試験結果【次々ページ図解】

| 試験菌 | 対象 | 生菌数 (/ml) | | | |
|---------|----|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| | | 開始時 | 24時間後 | 48時間後 | 72時間後 |
| クロコウジカビ | 検体 | 4.4×10^5 | <10 | <10 | <10 |
| | 対照 | 4.4×10^5 | 1.7×10^5 | 3.8×10^5 | 2.2×10^5 |

分析試験 日本食品分析センター (第14066075001-02 号)
<10:検出せず

ノロウイルス不活性化試験結果:代替ネコカリシウイルス

| 試験菌 | 対象 | 生菌数 (/ml) | | |
|-------------|----|-----------|------|-------|
| | | 開始時 | 2時間後 | 24時間後 |
| ネコカリシウイルス*2 | 検体 | 7.5 | <4.5 | <4.5 |
| | 対照 | 7.5 | 6.5 | 6.3 |

分析試験 日本食品分析センター (第14036660001-01 号)
<10:検出せず

安全性試験

- 急性経口毒性試験・マウスを用いたLD50 2000mg/kg以上
- 分析試験 日本食品分析センター (第130006180001-01 号)
- 皮膚一次刺激性試験・ウサギを用いた無刺激性の範疇
- 分析試験 日本食品分析センター (第130006180001-02 号)

※ 上記結果は Clean Ag⁺ の細菌(抗菌試験)・カビ・ノロウイルス不活性化試験の公式データ【エビデンス】に基づき公開。詳細は別途エビデンス一覧をご参照

実際の効果検証【図解】

大腸菌における比較結果

Clean Ag⁺ 使用(5.5×10^5)

未使用(5.5×10^5)



大腸菌 開始時(試験液0.1ml)

Clean Ag⁺ 使用(<10)

未使用(4.4×10^5)



30分後

Clean Ag⁺ 使用(<10:検出せず)

未使用(3.6×10^5)



24時間後

Clean Ag⁺ 使用(<10)

未使用(5.6×10^5)



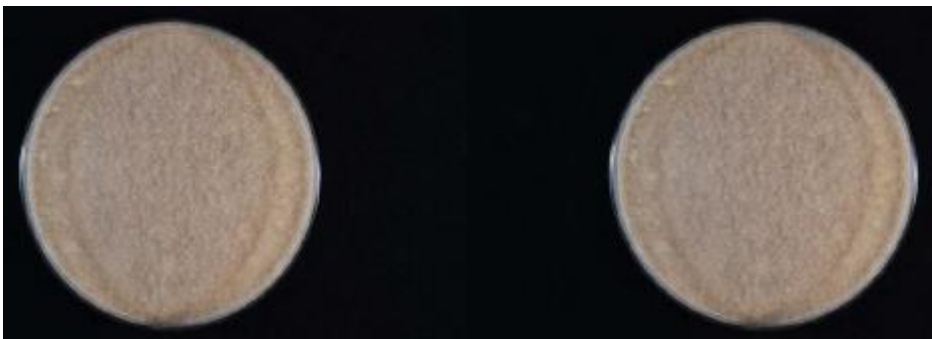
2時間後

実際の効果検証【図解】

クロコウジカビにおける比較結果

Clean Ag⁺ 使用(4.4×10^5)

未使用(4.4×10^5)



クロコウジカビ 開始時(試験液0.1ml)

Clean Ag⁺ 使用(<10)

未使用(1.7×10^5)



24時間後

Clean Ag⁺ 使用(<10:検出せず)

未使用(2.2×10^5)



72時間後

Clean Ag⁺ 使用(<10)

未使用(3.8×10^5)



48時間後

実際の効果検証【解説】

ミストとジェルタイプ



ミストタイプ
Ag⁺(50ppm)
10cc使用
おしぼりシートに
浸透させシートを
広げた状態

【変化は無し】



使用後1

机上・ドアノブ等
を拭き取り30分
経過した状態

【茶色に変化】



使用後2

更に30分
合計60分経過
した状態
(菌が不活性化)

【ピンクに変化】

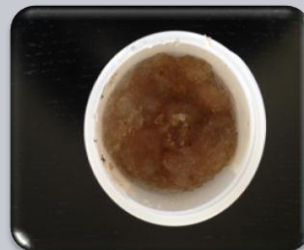
銀イオン水から銀イオン無機物(プラス荷電)が机・ドアノブ等についた有機物(マイナス荷電)に反応し、茶色からピンク色【菌が不活性化】に変化した状態



300gのジェル

上蓋を取った
状態のもの

【真上から撮影】



使用後

45~60日

細菌・ウイルス・花
粉等がジェルに反
応、吸収され不活
性化した状態



使用後

75~90日

吸収・分解され
ジェルが完全に
枯渇した状態
(交換時期)

ジェルから銀イオン(プラス荷電)が室内に漂う浮遊菌・ウイルス・細菌・花粉(マイナス荷電)等に反応し分解。不活性化と同時に原因菌を吸収する働きがある。

でも…【ちょっと心配】

不安解消Q & A

Q: Clean Ag⁺ はどのような場所で使うのですか？

⇒ 除菌・抗菌・消臭・防臭・防カビ・花粉対策など、必要な場所に使用可能です。

Q: Clean Ag⁺の効果は？

⇒ 除菌・抗菌効果は塩素の10倍。消臭・防臭・防カビは効果が持続します。

Q: Clean Ag⁺の使用量は？

⇒ アクアタイプでは、10ppmを基準としています。

この濃度がベース濃度であり、色んな用途に使用できる標準的な濃度になっています。
使用用途に応じて、使用量を調整してください。

Q: 希釈には水でいいの？

⇒ 精製水・純水で希釈ください。水道水で希釈した場合、塩素と反応し塩化銀になり効力が低下します。必ず精製水・純水で希釈ください。精製水は薬局にて販売されています。

Q: 加湿器には？

⇒ 数日で使用の場合は、水道水での希釈でもかまいません。
その代わり、早い目に使い切りをお願いいたします。

Ag Clean Ag⁺ lineup

銀イオン消臭除菌剤 ミストシリーズ

これ1本で快適生活!

- 300ml
- 200ml
- 30ml (携帯用、マスク用)



気になる箇所にスプレーすれば ウイルス・菌・カビ・花粉対策に!

気になる箇所にスプレーしてください。
消臭・除菌・防カビ・花粉対策に! 風邪や花粉の季節には、マスクに付着した花粉やウイルスを分解します。嘔吐物にスプレーした後、処理をすれば感染予防対策に役立ちます。
※時間の経過及び保管状態により若干変色する場合がありますが、効果は変わりありません。

銀イオン消臭除菌剤 ジェルシリーズ

これ1個で快適空間!

- 120g ●200g
(車、冷蔵庫、クローゼット、下駄箱、風呂場、台所
等にそのまま設置してお使いいただけます。)
- 300g ●600g



空間除菌・ウイルス・花粉対策に!

お部屋の広さにあわせて、専用の送風機にセットして設置するだけで、空間除菌してウイルス・花粉対策に効果的です。
臭いの元を分解して快適な空間を作ります。生ごみ用の容器の底に置くだけで生ごみの臭いも軽減できます。
※ゲルの減り方は、設置の場所や部屋の汚れ具合により変わります。汚れが多い場所ほど、銀イオンが反応して早く減る場合があります。
※送風機なしでご使用の場合は容器内のパッキンを取ってご使用ください。

据置き送風機(大)



主に30~40畳用
※600gゲル:1カ月を目安に交換
(特に臭いやウイルス、カビなどが気になる場合は4個まで設置可能)

据置き送風機(中)



主に10~15畳用
※600gゲル及び
800gゲルパウチ:
1.5カ月を目安に
交換

据置き・壁掛け送風機(小)



主に6~8畳用
※300gゲル:1カ月を目安に交換
(単一電池を1個使用 約2カ月で電池交換)



銀イオン洗濯用洗剤 抗菌洗剤

これ1本で爽快生活!

- 300ml



衣類やタオルの臭いの原因 モラクセラ菌対策に!

洗剤又は、柔軟剤と併せてご使用いただけます。
衣類、タオルなどの洗濯物を清潔に保ち、効果が持続性します。
通常キャップ1杯(約10ml)を目安にお使いください。抗菌洗剤のみの使用の場合は、キャップ2杯(約20ml)でご使用ください。
※衣類などの変色の恐れがあります。必ず水を入れてから抗菌洗剤を入れてください。

銀イオン手洗い洗剤 除菌フォームシリーズ

これ1本で清潔生活!

- 500ml ●200ml ●80ml ●50ml
- 擦り込むタイプの洗い流さない手洗い洗剤です。1回の使用はプッシュ1~2回を目安にしてください。
ペットの消臭にもお使いいただけます。



手などの除菌・消臭対策に!

銀イオン消臭除菌剤 加湿器用

キャップ1杯で快適空間!

- 300ml
- ご使用の加湿器の水用タンクにキャップ1杯(約10ml)を入れてお使いいただけます。



室内のウイルス・花粉対策に!

実績

大手商社・メーカーも認めた製品！

ハウスメーカー

- ・業務提携【リフォーム】
- ・正式契約・室内の消臭対策に使用

大手商社

- ・正式契約
- ・農業用水稲栽培で使用

大手鉄道会社

- ・先方からの問い合わせ後、商談中

大手居酒屋チェーン

- ・お客様下駄箱・待合の消臭

大規模病院

- ・病室の消臭・職員のアルコール除菌による手荒れ対策

大手自動車メーカー

- ・各種工場で採用
- ・役員室などでの消臭に効果大！